

さくぶん か かた たてが ばん
「作文の書き方」 縦書き版

一、文の書き出し、段落を変えるとき（段落は内容が変わるときに変える）は一マスあけてから書く。

二、文中では数字は使わない。漢字を使って書く。

特に、以下の場合は注意する。

*年号を書くとき。 千九百四十五年 一九四五年（数字のみ漢字に変える）

*桁数が多いとき。 二千八百九十七万六千五百四十三 二八九七、六五四三

（ただし、これには好みがあるので注意する）

三、次の行の最初に句読点や（、）かぎの終わり（こ）がくるときには前の行の最後のマスに入れる。句読点やかぎは原則一マスに一字。ただし、「。」「

と」「」は一緒のマスに入れる。

四、会話は行を変え、「」「」の中に書く。行を変えて一マス目に「」を書く。

会話が数行にわたる場合は会話文中の一マス目は空ける。

会話が終わった後は行を変えて一マス目から書く。（ただし、段落が変わる場合はあける）

五、行の最初に「や、ゆ、よ、っ」が来てもその字は行の最初に書く。

六、誤字（字を間違えること）や脱字（字を抜かすこと）がないように書く。また、字数の条件がある場合にはその条件に従うこと。

[作文の書き方] 横書き版

1. 文の書き出し、段落を変えるとき（段落は内容が変わるときに変える）は1マスあけてから書く。
2. 文中では数字は使って書く。2字以上の数字が来るときには、1マスに2つ数字を書く。
ただし、以下の場合には注意する。
* 熟語になっているときは漢字を使って書く。
たとえば「ひとり」は「1人」ではなく「ひとり」。
ただし、日付に関しては数字のままでよい。たとえば「20日」など。
3. 次の行の最初に句読点や(、。)かぎの終わり(」)がくるときには前の行の最後のマスに入れる。句読点やかぎは原則1マスに1字。ただし、[。]と[」]は一緒のマスに入れる。
4. 会話は行を変え、[「」]の中を書く。行を変えて一マス目に[「」]を書く。
会話が数行にわたる場合は会話文中の1マス目は空ける。
会話が終わった後は行を変えて1マス目から書く。（ただし、段落が変わる場合はあける）
5. 行の最初に「や、ゆ、よ、つ」が来てもその字は行の最初に書く。
6. 誤字（字を間違えること）や脱字（字を抜かすこと）がないように書く。また、字数の条件がある場合にはその条件に従うこと。